

独立行政法人

# 建築研究所講演会

日時

平成25年3月8日(金)  
10:00開場 10:30開演

場所

有楽町朝日ホール  
(有楽町マリオン11F)  
東京都千代田区有楽町2-5-1

## 大震災の教訓を 改めて考える

### プログラム

- |        |  |
|--------|--|
| 10:30  | 開会   |
| 10:35~ | 理事長挨拶<br>建築研究所 理事長 坂本 雄三                               |
| 10:40~ | 東日本大震災後の住宅復興の取組とその課題<br>住宅・都市研究グループ 上席研究員 岩田 司         |
| 11:10~ | 安政江戸地震による建造物被災分布の特徴<br>特別客員研究員 都司 嘉宣                   |
| 11:55~ | パネル展示の紹介   |
| 12:10~ | 昼休み パネル展示(12課題)  |
| 13:30~ | 住宅・建築の更なる省エネルギー化<br>環境研究グループ 上席研究員 桑沢 保夫               |
| 14:00~ | 大規模木造建築物の防火対策<br>防火研究グループ 上席研究員 萩原 一郎                  |
| 14:30~ | 今後期待される構造設計の方向性<br>構造研究グループ長 福山 洋                      |
| 15:00~ | 休憩   |
| 15:15~ | 特別講演『想定外の災害を起こさないための哲学』<br>関西大学理事・社会安全研究センター長・教授 河田 恵昭 |
| 16:45  | 終了予定   |

### 特別講演

関西大学理事  
社会安全研究センター長  
教授  
工学博士

河田 恵昭 (かわた よしあき)



工学博士。専門は防災・減災。京都大学巨大災害研究センター長、京都大学防災研究所長を歴任。現在は関西大学理事・社会安全研究センター長・教授、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長を兼務。京都大学名誉教授。

日本自然災害学会会長、中央防災会議「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」座長、東日本大震災復興構想会議委員を歴任。現在は日本災害情報学会会長。

2007年国連SASAKAWA防災賞、09年防災功労者内閣総理大臣表彰、10年兵庫県社会賞、11年和歌山県知事表彰(防災)受賞。

著書:『これからの防災・減災がわかる本』(岩波ジュニア新書)、『スーパー都市災害から生き残る』(新潮社)、『12歳からの被災者学ー阪神・淡路大震災に学ぶ78の知恵』(共著)(NHK出版)、『津波災害』(岩波新書)、『にげましょう』(共同通信社)など。

入場料・講演会テキスト代は、無料。  
名刺をご持参いただければ幸いです。  
事前登録は不要です(入場先着順)。  
席に限りがありますことをご了承下さい。



主催・問い合わせ先  
(独)建築研究所 企画部企画調査課  
TEL.029-879-0638  
<http://www.kenken.go.jp>

講演内容については変更する場合がありますので、予めご了承ください。